

ブロック大会を終えて・・・

◆みやぎフレンズ会会長 樋口亮介さん

式典では、決議文を読みました。何回経験しても緊張しました。無事に承認されてよかったです。1つでも実現できるといいなと思います。

すずめ踊りでは、踊る時に使う扇子を作るのは初めてでした。とても楽しかったです。踊りも、無事に親の会の式典で、発表することができてよかったです。

私は、「ストレスケア」についての分科会に参加しました。講師の櫻井先生と協力して、話題提供をすることができてよかったです。有意義な分科会になったと思います。

最初は、無事に開催できるかなという心配もありましたが、天候にも恵まれ開催できてよかったです。

◆みやぎフレンズ会副会長 岡田祐輔さん

仙台サンプラザホールは、はじめてでした。不安や緊張もありました。式典では、司会を担当しました。すずめ踊りでは、楽しく参加できました。

2日目の分科会でも、櫻井さんとも色々お話しできました。みんなとも楽しく過ごせました。

来年は大人の式典にも参加してみたいです。また宮城県で開催される時は司会進行がしたいです。

◆みやぎフレンズ会副会長 菊田康司さん

2日間通して、楽しく過ごせました。1日目、すずめ踊りが特に印象に残っています。見ることはあったけれど、踊るのははじめてで、やってみると思っていたのと違い、難しかったです。分科会は、ジャグリングに参加しました。色々な体験が楽しかったです。今まで経験したことのない体験が多く、特に皿回しは難しかったです。

来年度は福島で東北ブロック大会があります。今度は交流会があると嬉しいです。

つながり

発行日:令和4年12月4日

発行元:一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会

〒983-0836仙台市宮城野区 幸 町 4-6-2



第61回手をつなぐ育成会 東北ブロック大会・本人大会
(併催)第65回 手をつなぐ育成会宮城県大会

9月10日(土)11日(日)の2日間、宮城県仙台市の仙台サンプラザで開催されました。

2019年度から3年ぶりの対面開催となりました。久しぶりの大会でしたが、みなさんからは「楽しく参加できた!」「来年度も楽しみ!」との感想が聞かれました。

1日目 式典・レクリエーション

「すずめ踊りを踊ってみよう!」

★式典では、歓迎のあいさつを伝え、本人大会決議の承認をしました。スタッフ含め、33人のみなさんが参加してくれました!

◆今年のブロック大会は、6年ぶりの宮城での開催でした。1日目はすずめ踊りを体験しました。扇子を作り、その作った扇子を持って踊りました。見るほうは何度もあるもの実際に踊るのは、仙台に長年住んでいながら初めてで、良い経験になりました。(小野逸朗)



★式典後は、すずめ踊り体験を行いました。踊るときの扇子を作ったり、講師のかたに、踊りを教えてもらいました。最後はみんなで、親の大会で、踊りを披露しました!



令和4年6月26日開催 「総会・アロマ体験会」

仙台しみやぎのしょうがいしゃふくしせんたーで令和4年度フレンズ会総会が開催されました。また総会後は宮城県障害者福祉センターの出前講座を利用し、「アロマ体験会」を行いました。

～総会の様子～



～アロマ体験会の様子～



アロマ体験をしました。アロマスプレーを作りました。初めてのアロマ体験だったので難しかったけれど、みんなで仲良くアロマ体験ができてよかったです。また機会があったらやってみてほしいなと思います。(樋口雄介)

て ほんにんかつどうじょうほう こーなー せっち
「手をつなぐ本人活動情報コーナー」も設置しました！



◆各県の活動をアピールする展示物を実施して良かったと感じました。会場に参加できなかった県の本人活動のアピールの場が作れたからです。たくさんの県が協力してくれました。(樋口亮介)

★今回の式典では、以下の決議文が承認されました。決議文は、令和4年3月の「お話し合い会」に参加してくれた、みやぎフレンズ会のみなんで、話し合い考えました。

ほんにんたいかい けつぎぶん
本人大会決議文

新型コロナ感染症の影響で、まだまだできないことが多くあります。本人活動でも、コロナが流行する前のように活動することはなかなかできません。ぜひ以前のように活動できる日を願い、みんなとのつながりをかわらず大切にしたいと思えます。

これからも地域に関係なく、みんなが安心して生活できるように、次のことを「本人大会」として決議します。

記

- 1、 私たちに関することを決めるときは、私たちの意見を聞いてください。
- 2、 差別や虐待をなくしてください。
- 3、 かわらず本人活動を行いたいです。オンラインでの交流の場を増やしてください。オンラインを使うときは手伝ってください。
- 4、 年金を増やしてください。グループホーム、アパートの家賃をもっと補助してください。
- 5、 災害が起きたとき、安全なところへ避難するのを助けてください。私たちにも分かりやすい災害対策マップを準備してください。
- 6、 手帳の呼び方やサービスの中身が地域によってちがうため、同じにしてください。
- 7、 自分たちが選んだ場所で、安心して暮らせるようにしてください。

以上、より良い生活が送れるように、宮城から東北の仲間とともに発信します。

令和4年9月10日

第61回 手をつなぐ育成会東北ブロック大会・本人大会

第65回 手をつなぐ育成会宮城県大会

参加者一同

ふつかめ ほんにんだい ぶんかかい じゃぐりんぐ たのしもう
2日目 本人第1分科会「ジャグリングを楽しもう！」

みて たいけん ほうほう たのしんで
～見て、体験して。いろいろな方法で楽しんでみよう～

★ぼたもち堂の坂部 認さんによるジャグリングパフォーマンスや、実際にジャグリングを体験しました。準備運動のあと、風船で動物を作る『バルーン体験』、『お手玉体験』、『皿回し体験』、お椀2個つなげたようなコマを、2本の棒に通した糸でまわす『ディアボロ体験』の4種類を、交代で楽しみました。



- ◆ジャグリング体験は、あんまりあつかわないどうぐをつかえて楽しくできました。(竹之内理沙)
- ◆ジャグリングでは、おてだまとかボールを投げたのが楽しかったです。(清野裕)
- ◆やってみると夢中になってしまうものばかりでした。特にバルーンアートは、風船が割れるのが怖くてビクビクしながらやりましたが、割れても良いから積極的に挑戦すべきでした。(伊藤英孝)

ふつかめ ほんにんだい ぶんかかい はな じぶん きも
2日目 本人第2分科会「みんなで話そう！自分の気持ち

す とれ す け あ わーく し ょ っ ぷ
～ストレスケアのワークショップ～

★みやぎフレンズ会の行事でもお世話になっている、櫻井育子さんに講師をしていただきました。8人が参加し、自分の気持ちを書いて発表したり、悩み事を相談したり、みんなに聞いてみたいことを質問しました。たくさんの意見や質問が飛び交い、いろいろなお話しで盛り上がりました。



- ◆2日目は、本人第2分科会ワークショップに参加しました。自分の気持ちをまとめられました。(佐藤隼人)
- ◆いろいろ話しをしてくれたので楽しく思いました。カードにかいたり、クイズを出したりして、とてもたのしかったです。櫻井さんの話しをきいてよかったです。(千葉伸子)
- ◆皆とのおはなし会は、とても楽しかったです。またやりたいです。久しぶりだったので嬉しかったです。いろいろなことをしたいです。(牧ノ原静香)

